

日本労働社会学会 第15回大会開催にあたって

代表幹事 辻勝次

日本労働社会学会は今年 15 回目の大会を迎えました。学会が創設されたころ、日本は働き過ぎや過労死が社会問題となりながらも世界の経済大国といわれ、世界の工場を自負していました。しかし、1990 年代初頭のバブル崩壊からこの方、年功制と長期雇用を特徴とする日本の雇用・勤労システムは大きく変わりました。企業倒産やリストラや失業が常態となる一方で、他方では自己責任と自己決定を指針にして人生を主体的に生きる人も増えました。

こうした複雑な変化に誰よりも強く巻き込まれ、直面せざるをえなくなっているのが若者です。若者たちの労働・就労のあり方は行動の上でも意識の面でもかつてない変化を見せています。いま、若者たちは主体的な自立と強制された自立との狭間にあって、新しい生き方と新しい働き方を探りはじめています。今を生き、21 世紀の日本を担う若者の現段階における苦悩と希望を見つめるために研究活動委員会は「若年層の就業状況と労働社会学」と題するシンポジウムを準備しました。また編集委員会はこの主題に関連するレビューを新しい年報に収録しています。

自由報告ではベテランから若手まで種々の主題について意欲あふれる報告を準備しています。

また工場見学については京都経営者協会の川村雅己氏のご尽力によって宝酒造(株)にお引き受けいただくことができました。記して感謝いたします。

大会の開催校として、この3日間の工場見学や研究報告・討論が充実したものとなることを、またそのことが会員諸氏の明日への活力となることを心から願っています。

日本労働社会学会

第15回 大会プログラム

2003年10月31日(金)～11月2日(日)

10月31日(金)	宝酒造株式会社 伏見工場見学
13:30	京都市営地下鉄「竹田駅」西口集合
14:00 - 16:00	工場見学
16:30	「竹田駅」にて解散
17:30 -	幹事会(立命館大学修学館1階, 第2研究会室)
11月1日(土)	一般研究報告会(以学館31教室)
10:00 - 11:10	一般研究報告
11:10 - 13:00	総会および昼食(以学館31教室)
13:00 - 14:45	一般研究報告
14:45 - 15:00	休憩
15:00 - 16:45	一般研究報告
17:30 -	懇親会(レストラン カルム)
11月2日(日)	シンポジウム(以学館31教室)
09:00 - 11:45	シンポジウム報告
11:45 - 13:00	昼食
13:00 - 16:00	コメントならびに総括討論

会場 立命館大学 衣笠キャンパス

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1

TEL:075-465-1111(代表)

代表幹事:辻 勝次(立命館大学)

TEL:075-466-3081

大会事務局担当:滝下 幸栄(京都府立医科大学)

TEL:075-212-5421,5447 FAX:075-212-5423

e-mail:takisita@cmt.kpu-m.ac.jp

日本労働社会学会事務局

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

鈴木 玲(すずき あきら)(法政大学大原社会問題研究所)

TEL:042-783-2317(研究室直通) FAX 042-783-2311(事務室)

e-mail:suzukiak@mt.tama.hosei.ac.jp

(学会ホームページ)<http://www.jals.jp>

大会 1 日目 : 10 月 31 日 (金)

工場見学 宝酒造株式会社 伏見工場 (西工場)

〒612-8381 京都市伏見区下鳥羽葎田町 1

13:30 - 京都市営地下鉄烏丸線「竹田駅」西口集合, 乗り合いタクシーにて現地へ

14:00 - 16:00 工場見学, 人事担当者と懇談

16:30 - 竹田駅にて解散

* JR 京都駅から京都市営地下鉄烏丸線, 竹田 / 新田辺方面行きにご乗車ください。竹田駅まで約 7 分です。電車は 7 分 ~ 10 分間隔で運行しています。

地下鉄と近鉄は竹田駅で相互乗り入れをしていますので, 近鉄京都駅から近鉄京都線で「竹田駅」下車でも同じ駅に着きます。

* 竹田駅北改札口から西口, タクシー乗り場付近で集合です。

幹事会

17:30 - 立命館大学衣笠キャンパス, 修学館 1 階, 第 2 研究会室

大会 2 日目 : 11 月 1 日 (土): 以学館 31 号教室

一般研究報告

(報告 25 分 質疑 10 分) 司会 坂幸夫 (富山大学)

10:00 - 10:35 「縫製業における中国人技能実習生・研修生の労働・生活と社会意識」
佐藤 龍谷大学)・浅野慎一 (神戸大学)

10:35 - 11:10 「現場労働者の「熟練」形成の可能性 - 小集団活動における「経験知」の
伝達」 牧野泰典 (立命館大学)

総会

11:10 - 13:00 総会および昼食

一般研究報告

(報告 25 分 質疑 10 分) 司会 白井邦彦 (青山学院大学)

13:00 - 13:35 「アメリカにおける労働組合とソーシャルワーク - 協力と敵対 類似性と相異性 - 」
秋元樹 (日本女子大学)

13:35 - 14:10 「年功的賃金制度の特徴と変遷 - 経営スタンスとの因果関係 - 」
新田明 (神戸大学)

14:10 - 14:45 「少数派労働組合と地域運動 - 京都コンピュータ学院労働組合の事例 - 」
織田和家 (専修大学)

一般研究報告

- (報告 25分 質疑 10分) 司会 野畑真理子(都留文科大学)
- 15:00 - 15:35 「中国における大学新卒者の就業問題」 徐亜文(広島大学)
- 15:35 - 16:10 「雇用に関する年齢差別について」 大槻奈巳(国立女性教育会館)
- 16:10 - 16:45 「現代合理化運動下における日本自動車企業の分業と労働の変容」
小松史朗(立命館大学)

懇親会：大学内レストラン カルム

17:30 -

大会 3日目：11月2日(日)：以学館 31号教室

シンポジウム「若年層の就業状況と労働社会学」

- (報告 45分 質疑 5分) 司会 藤本昌代(同志社大学)
- 09:00 - 09:05 趣旨説明
- 09:05 - 09:55 「大都市フリーターの行動と価値観 - 少数者としての高卒若年者」
上林千恵子(法政大学)
- 09:55 - 10:45 「高卒労働力供給の変貌と中小企業の分業体制・人員配置」
筒井美紀(学術振興会特別研究員)
- 10:45 - 10:55 休憩
- 10:55 - 11:45 「若手勤労者の会社・仕事観と企業の人事管理」
林大樹(一橋大学)
- 11:45 - 13:00 昼食

コメンテーターからのコメント

- 13:00 - 13:30 村尾祐美子(学術振興会特別研究員)

総括討論

- 13:30 - 16:00 総括討論

会場及び交通のご案内

* 別添え致しました、立命館大学キャンスマップおよび交通案内をご参照ください。大学には駐車場がありませんので公共交通手段をお使いください。

宿泊のご案内

* 同封致しました「宿泊申込書」にて、JTB京都支店に直接お申し込みください。秋の観光シーズンにて、宿泊施設が大変に混み合うことが予想されます。お早めのお申し込みをおすすめします。

* JTBの申し込み締め切り日は10月10日(金)です。

大会に参加される方へのお願い

1) 受付

* 受付は、11月1日(土)は午前9時から、11月2日(日)は午前8時半から行います。

* 受付場所は、以学館3階です。

* 大会参加費は、一般、大学院生2000円、学部生は無料です。

2) 一般研究報告者の方へ

* 当日配付する資料は、各自で必要部数(70部程度)をご用意ください。

3) 昼食について

* 昼食会場は、以学館31,34号教室をご利用ください。

* 大学周辺の飲食店は、東門を出たところにリーズナブルな店がいくつかあります。

* 大学生協の食堂は11月1日は開いていますが、2日はありません。

* お弁当は、1食1000円です。申し込まれた方は、受付で忘れずお受け取りください。

* 以学館34号室にコーヒー、紅茶などを準備しております。ご自由にご利用ください。

4) クローク

クロークを設けておりますので、ご利用ください。貴重品は、必ず各自でお持ちください。

5) 喫煙

全館禁煙となっております。喫煙は所定の場所で行います。

6) 懇親会

会場は、キャンスマップの 番, 末川記念会館地階の「カルム」です。会費は会員5000円, 大学院生及び学部生3000円です。多数のご参加をお待ちしています。